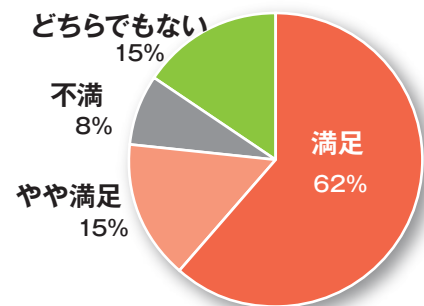


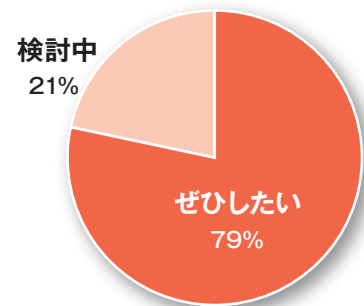
活動紹介『受入団体の声』

●受入満足度



8割の受入団体が学生を受け入れてよかった！と思っています！

●今後もプログラム提案したいか



学生が積極的に活動に参加してくれた。災害はそれぞれの将来の夢にも、どこかでつながる分野。防災について少しでも考えてもらえたら。
【被災地を写真でつなく実行委員会】

参加してくれて嬉しかったです。この機会を糧にして、人生を充実させてください。

そのために、大人にどんどん頼ってくださいね。大人も頑張るから！

【長野県社会福祉協議会】

企画会議や反省会にも積極的に参加し、地元区長達からも評判！

地域を知るためにも継続的に参加してみて。

【第三地区住民自治協議会】

地域まるごとキャンパス

《2020年度 報告書》

スケジュール

提案したい！と思ったら見てみてください。その後個別相談にもあります！

実行委員会にて審議され、最終決定。
※審議結果、修正・不採用になることもあります。

説明会はできるだけ参加していただき、学生と積極的に交流していただきます。

申込がくると事務局から連絡があります。

団体向け説明会
【オンライン配信】

プログラム
【提案書提出】

プログラム
【決定】

学生向け説明会
【学生募集開始】

学生受け入れ
【活動開始】

活動終了後はアンケートの回答、写真の提出をお願いしています。

過去の実績

2018年度実績

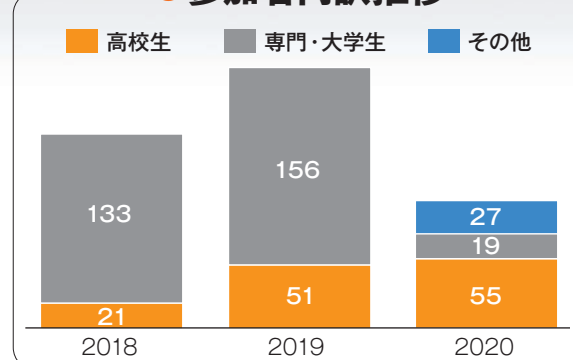
参加数：154名 大学生133名 高校生21名
活動プログラム数：35（参加団体：22）

2019年度実績

参加数：207名 大学生156名 高校生51名
活動プログラム数：40（参加団体：30）

2020年度は
コロナ禍で
全体は減少…でも！
高校生の参加は
年々増加！

●参加者内訳推移



高校生・大学生向け地域活動体験プログラムです

地域まるごとキャンパスとは

「あしもとの地域＝ながの」をまるごと「キャンパス」ととらえて、NPOが地域活動のプログラムを提供します。学生たちは参画・体験を通じて、長野の人・自然などの魅力を再発見します。また、自分も地域の一員であるという「主体性」、人(地域)の役に立っている・認められるという「自己肯定感」が育まれることを目指します。そして、100年先も住み続けたい長野を目指す一人の市民としての自覚をもつことができます。

学生が選んで参加



プログラム

環境保全活動
水質調査
ゴミ拾い活動

まちづくり
地域のお祭り
空き家活用

被災地支援
写真洗浄
被災みそ蔵の復活

福祉
ユーチューバー
になって福祉PR

子ども関連
0円リユースショップ
子ども広場

さまざまな
地域活動

ポイント!

- 企画から参加する!
- 3日以上参加!

職場体験ではありません。参加学生は人足・要員、お客様ではありません。共に悩み考え、活動する仲間であり、社会の一員です!

主催：ながの協働ねっと

運営主体：ながの協働ねっと 地域まるごとキャンパス実行委員会、特定非営利活動法人長野県NPOセンター

協賛：一般社団法人信州子育てみらいネット、ながの電気クラブ

後援：長野県教育委員会、社会福祉法人長野県社会福祉協議会

本事業は「赤い羽根共同募金」の配分を受けて運営しています



地域まるごとキャンパスは、SDGsを推進しています